

基本課題8 家庭生活と職業生活その他の社会における活動の両立の支援(課題17～19)

課題17 仕事と家庭・地域生活の両立支援と働き方の見直し

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H26年度の審議会に おける意見・評価	
34	事業所における育児・介護休業制度の普及啓発	広報・啓発活動	商工課	【内容】新潟労働局の育児・介護休業制度の情報を提供するため、ホームページをリンクさせる。	【実施状況】新潟労働局の育児・介護休業制度の情報を提供するため、ホームページをリンクさせた。		A		A
35	労働時間短縮についての情報提供・啓発	広報・啓発活動	商工課	【内容】(公財)21世紀職業財団のホームページにリンクし、情報提供する。	【実施状況】(公財)21世紀職業財団のホームページにリンクし、情報提供を行った。また、10月発行の三条市勤労者福祉共済のたよりに、パートタイム労働者の公正な待遇を確保に関するチラシと、仕事と子育てが両立できる雇用環境の整備等の更なる推進・強化が期待できる次世代育成支援対策推進法の改正に関するチラシを加入事業所会員(353社・2,981名)に配布した。加えて、時間外労働の縮減ができるように効率よく働く企業の「働き方改革」の検討を行う際に活用できるツール「働き方・休み方改善ポータルサイト」のチラシを掲出し、周知を行った。		A		A
36	ハッピー・パートナー企業の普及啓発	広報・啓発活動	商工課	【実施対象】市民、事業所 【内容】女性労働者の育成・登録などに積極的に取り組む企業「ハッピー・パートナー企業(新潟県男女共同参画推進企業)」についての情報を収集し、新潟県のホームページにリンクし情報提供する。	【実施状況】女性労働者の育成・登録などに積極的に取り組む企業「ハッピー・パートナー企業(新潟県男女共同参画推進企業)」についての情報を収集し、新潟県のホームページにリンクし情報提供を行った。また、10月発行の三条市勤労者福祉共済のたよりに、ハッピー・パートナー企業についての情報を掲載し、加入事業所会員(353社・2,981名)に配布し、啓発した。		A		A

## 課題18 子育て支援の充実

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H26年度の審議会に おける意見・評価	
37	子育て応援宣言市民運動の普及啓発  <b>重</b>	子育て応援宣言	子育て支援課	<p>【実施時期】通年</p> <p>【実施対象】市内に住所・所在地を有する個人、団体、事業所</p> <p>【内容】子育て中の方々に対し、個人、団体、事業所それぞれの立場で出来る子育て支援を考え、宣言をし、それを実際に行動に移すことにより、より子育てにやさしいまちを築いていく。</p> <p>【工夫すること】いかに趣旨を理解してもらい、行動をしてもらうかに重点を置き、普及啓発活動を実施していく。</p> <p>【目標値】前年度比15%増(平成25年度末、合計597件)</p>	<p>【実施状況】</p> <p>燕三条エフエム放送で宣言内容や団体を紹介し、事業の周知に努めた。</p> <p>宣言数:合計600件 個人521人(男性186人、女性335人)、 団体37件、事業所42件</p>	<p>【評価理由】</p> <p>26年度増加数 3件(女性のみ) 0.5%の増</p> <p>【課題】</p> <p>市民への周知、勧誘の強化</p>	C	<p>応援宣言の再活性化または新たな取り組みを行うなど、C評価解消にむけた努力が必要である。</p>	C
38	子育て支援サービス及び保育サービスの充実	多様なニーズに応じた保育サービスの充実	子育て支援課	<p>【内容】保育所での乳児保育や早朝・延長保育、保育園の休日保育、すまいるランドや子育て支援センターでの一時預かりを継続して実施する等、多様化する保育ニーズに対応する。</p> <p>須頃・大島統合保育所については、平成27年秋の開所に向け、多様なニーズに対応可能な保育所となるよう基本設計・実施設計を進めていく。</p> <p>また、保護者ニーズの大きい「病児・病後児保育」については、引き続き関係機関と実施に向けた協議・調整を行うなど、サービスの充実に努める。</p>	<p>【実施状況】</p> <p>・保育所での乳児保育や早朝・延長保育、保育園の休日保育、すまいるランドや子育て支援センターでの一時預かりを継続して実施する等、多様化する保育ニーズに対応した。</p> <p>・須頃・大島統合保育所については、平成27年秋の開所に向け、保護者のニーズの中で要望の大きい未満児保育の充実が図れるよう基本設計・実施設計を行った。</p> <p>・保護者ニーズの大きい「病児・病後児保育」については、引き続き関係機関と実施に向けた協議を行い、平成28年4月からの開所に向け調整を行っている。</p>	<p>【評価理由】</p> <p>計画どおり実施したため</p> <p>※引き続き、保護者ニーズに対応できるよう保育サービスの充実に努めていく。</p>	A		A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H26年度の審議会に おける意見・評価	
39	保育ルーム設置時のヘルパーの養成	ファミリーサポート支援事業提供会員養成講座	子育て支援課	<p>【計画内容詳細決定】</p> <p>【実施時期】11月6日～12月18日</p> <p>【実施対象】市民全般</p> <p>【内容】民間団体において子どもを預かる方の資質向上を図るため、提供会員を養成するための講座を実施するもの。</p> <p>既会員等のスキルアップ研修と兼ねて実施する。</p> <p>【工夫すること】内容は講義だけでなく、事例研究を交えるなど考える場面を多くし、より実践に則したものとなるよう努める。</p> <p>【目標値】新規受講者の団体登録率:30%</p>	<p>【実施状況】</p> <p>・11/6～12/18に開催し、新規受講者は6人。</p> <p>・新規受講者の団体登録率:83%(6人中5人が子育て支援団体へ登録。1人はボランティアに登録。)</p> <p>・新規提供会員の養成のみならず、既会員等のスキルアップ研修も兼ねて実施。</p> <p>・子どもや保護者への対応で活かせる実践的な内容で講座を開催した。</p>	<p>・昨年度同様に新規受講者への団体登録を原則としたので、目標値を上回る成果があった。来年度以降も同様に取り組みたい。</p> <p>・新規受講者の増員が課題である。</p>	A		A
40	子育てに関する学習機会の提供	エンジョイハパママ教室 第1コース 第2コース	子育て支援課	<p>【実施時期】隔月1回ずつ</p> <p>【実施対象】妊娠9カ月までの妊婦と夫</p> <p>【内容】</p> <p>○第1コース:平日の午前中に開催。夫婦を対象</p> <p>・保健師講話、グループワーク(仲間作り)、実習、栄養士講話、すまいるランド見学、個別相談</p> <p>○第2コース:金曜日の夜に開催。夫婦を対象</p> <p>・保健師講話(二人で迎える出産、育児等)、グループワーク(父親の役割の確認と、仲間づくり等)、個別相談</p> <p>【工夫すること】すまいるランドの見学やグループワークを取り入れ、参加型の教室とする。</p> <p>【目標値】参加者アンケートでの満足度「参考になった」の回答の割合が8割以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>それぞれ6回ずつ実施</p> <p>参加者:第1コース24組(うち夫婦での参加4組)、第2コース49組(うち夫婦での参加43組)</p> <p>アンケートの満足度:第1コース83.3%、第2コース81.3%</p>	<p>【課題】</p> <p>目標値は達成できたが、夫婦が協力して行う子育てを推進する機会としては参加者が少ない。教室の周知方法や内容等を見直して実施したが、参加率の改善には至らないため、来年度の教室の開催は廃止する。</p>	A		A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H26年度の審議会に おける意見・評価	
40	子育てに関する学習機会の提供	育児講座	子育て支援課	<p>【実施時期】不定期</p> <p>【実施対象】乳幼児の保護者</p> <p>【内容】市内7か所の保育所・保育園の子育て支援センター及びすまいるランドにおいて、子育てに関する知識・情報の提供等のための育児講座を実施する。</p> <p>【工夫すること】男女共同参画の視点を持ちつつ、家庭で実践できる内容を盛り込むよう努める。</p> <p>【目標値】育児講座を各施設年6回以上開催</p>	<p>【実施状況】</p> <p>・各施設、概ね1か月に1回程度育児講座を開催した。</p> <p>・内容として、栄養相談、親子エアロビクス、救急法など多岐に渡っており、子育て中の保護者への知識、情報の普及に努めている。また、すまいるランドにおいては、父親の参加も募集するスイーツ作りや、ベビーダンスを開催した。</p>	<p>【評価理由】</p> <p>各施設で年間6回以上の育児講座を開催した。</p> <p>【課題】</p> <p>父親が参加しやすい内容の講座や男女共同参画の視点を持った講座の充実を図る。</p>	A		A
		家庭教育講座	生涯学習課	<p>【事業名】家庭教育講座「聴き方教室～心をつなぐコミュニケーション」</p> <p>【開催日】平成26年11月22日(土)、11月29日(土)</p> <p>【実施対象】小学生・中学生の保護者及び子育てに関心のある方</p> <p>【内容】家庭教育支援事業として対象者を特定せず多くの方から、家庭や子育てについて、さまざまな角度から情報を提供し、学んでもらう企画として講座等を開催する。</p> <p>【工夫すること】講座の開催日・時間(土曜日・夜間等)を工夫して、講座に参加しやすいようにする。</p> <p>【目標値】アンケートでの満足度「とてもよかった」・「よかった」の回答が7割以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>計画どおり実施した。</p> <p>フリースクールの現場から見た今の子どもたちの思い・悩みを知ると同時に、親子・家族間のより良い関係を築くためのコミュニケーション術を学んだ。</p> <p>1回目 11月22日(土)23人</p> <p>2回目 11月29日(土)14人</p> <p>アンケートの満足度では、全員から「とてもよかった」「よかった」と回答をいただいた。</p>	<p>講座の内容については、今後も多くの方から参加してもらおうよう家庭教育に関する市民の要望を分析し、公民館事業としての役割りを明確にしたテーマを設定して事業を行うとともに、参加者の増加を図る。</p>	A		A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H26年度の審議会に おける意見・評価	
41	保育ルームの 設置	保育ルームの設置	子育て支援 課	<p>【実施対象】妊婦・市民</p> <p>【内容】当課主催事業(エンジョイパパママ教室、ファミリーサポート支援事業提供会員養成講座など)について、より多くの市民が講演会や講座に安心して参加できるよう、保育ルームを設置する。</p> <p>【目標値】当課主催事業における保育ルーム設置率 100%</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エンジョイパパママ教室、三条市こども未来委員会、完璧な親なんていないなどの子育て講座やすまいるランドの講座でも保育ルームを設置した。(利用者6人)</li> <li>・ファミリーサポート提供会員養成講座は保育ルーム利用の希望者がなかったため、保育ルームの設置なし。</li> </ul>		A		A
			生涯学習 課 (各公民 館)	<p>【実施時期決定】</p> <p>【実施時期】平成26年11月22日(土)、11月29日(土)</p> <p>【実施対象】乳幼児の保護者</p> <p>【内容】乳幼児のいる家庭の方からも、家庭教育講座を安心して受講してもらえうように、保育ヘルパーの協力により、保育ルームを設置する。</p> <p>【工夫すること】保育ルームを使用する子どもを持つ世代を対象とする。</p> <p>【目標値】同事業参加者に占める子どもの数の3割以上</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1回目 保育ルーム利用者 6名</li> <li>2回目 保育ルーム利用者 2名</li> </ul>	<p>【評価理由】参加者の中で保育ルームを希望した方全員の子どもを受け入れた。</p> <p>【課題】講座の内容によって保育ルームを希望する人数が変動するが、受講者の利用に対応できるよう、今後も保育ヘルパーと調整を図る。</p>	A		A
			市民窓口 課	<p>より多くの方が安心して参加してもらえるように、各講座、フォーラム等に保育ルームを設置する。また、各課宛に市民窓口課から保育ルームの設置の依頼を予算要求の時期に行う。</p>	<p>【実施状況】</p> <p>女性のためのステップアップ講座(全3回)、地域セミナー及びひとひとフォーラム開催時に保育ルームを設置した。また、11月14日に所属長宛てに、講座等の開催に当たっては保育ルームを設置するように文書で依頼した。</p>		A		A

## 課題19 家庭生活における男女共同参画の促進

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H26年度の審議会に おける意見・評価	
42	男女共同参画意識を高める家庭教育の推進	エンジョイパパママ講座第2コース	子育て支援課	<p>【実施時期】隔月1回ずつ</p> <p>【実施対象】妊娠9カ月までの妊婦と夫</p> <p>【内容】 平日の夜に開催。夫婦を対象・保健師講話(二人で迎える出産、育児等)、グループワーク(父親の役割の確認と、仲間づくり等)、個別相談</p> <p>【工夫すること】子どもの泣き声を聴くことやグループワークを取り入れるなど参加型の教室とする。</p> <p>【目標値】参加者アンケートでの満足度「参考になった」の回答の割合が8割以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>6回実施</p> <p>参加者:49組(うち夫婦での参加43組)</p> <p>アンケートの満足度は81.3%</p>	<p>【課題】目標値は達成できたが、夫婦が協力して行う子育てを推進する機会としては参加者が少ない。教室の周知方法や内容等を見直して実施したが、参加率の改善には至らないため、来年度の教室の開催は廃止する。</p>	A		A
		家庭教育講座	生涯学習課	No.40と同じ	No.40と同じ		A		A
43	男性の家事、子育て、介護等の学習機会の提供	エンジョイパパママ教室第1コース、第2コース	子育て支援課	<p>【実施時期】隔月1回ずつ</p> <p>【実施対象】妊娠9カ月までの妊婦と夫</p> <p>【内容】</p> <p>○第1コース: 平日の午前中に開催。夫婦を対象・保健師講話、グループワーク(仲間作り)、実習、栄養士講話、すまいるランド見学、個別相談</p> <p>○第2コース: 金曜日の夜に開催。夫婦を対象・保健師講話(二人で迎える出産、育児等)、グループワーク(父親の役割の確認と、仲間づくり等)、個別相談</p> <p>【工夫すること】すまいるランドの見学やグループワークを取り入れ、参加型の教室とする。</p> <p>【目標値】参加者アンケートでの満足度「参考になった」の回答の割合が8割以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>それぞれ6回ずつ実施</p> <p>参加者: 第1コース24組(うち夫婦での参加4組)、第2コース49組(うち夫婦での参加43組)</p> <p>アンケートの満足度: 第1コース83.3%、第2コース81.3%</p>	<p>【課題】目標値は達成できたが、夫婦が協力して行う子育てを推進する機会としては参加者が少ない。教室の周知方法や内容等を見直して実施したが、参加率の改善には至らないため、来年度の教室の開催は廃止する。</p>	A		A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H26年度の審議会に おける意見・評価	
43	男性の家事、 子育て、介護 等の学習機会 の提供	認知症サポーター 等養成事業	高齢介護 課	<p>【実施時期】平成26年4月～平成27年3月</p> <p>【実施内容】認知症サポーター養成講座の実施</p> <p>・認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を養成する。</p> <p>講師: キャラバン・メイト</p> <p>【工夫すること】男女問わず認知症の人やその家族の気持ちを理解し、地域で支える必要があるということを伝える。</p> <p>【目標値】平成26年度サポーター数 500人</p>	<p>【実施状況】</p> <p>実施回数: 22回</p> <p>参加者: 376人(男性169人、女性207人)</p> <p>受講対象者: 住民: 113人、企業・職域団体: 158人、学校: 56人、行政関係者: 49人</p> <p>講師: キャラバン・メイト</p> <p>目標値の達成状況: 75.2%</p>	<p>・男性が参加しやすくなるような講座の開催形態の工夫。</p> <p>・学校での開催回数増加に向けた開催方法等の検討。</p> <p>・講座開催の依頼を待つだけでなく、様々な機会の中で講座をPRし、開催に繋げていく。</p>	B		B
		男の料理教室	健康づくり 課	<p>【実施時期】通年</p> <p>【実施対象】市民(男性)</p> <p>【内容】</p> <p>○メンズクッキング(三条市食生活改善推進委員協議会主催): 10月24日、11月4日</p> <p>○男の料理教室(第三中学校区食推地区活動): 6月18日、11月26日</p> <p>【工夫すること】男性が参加しやすいように簡単メニューにするとともに、家庭で実践できるよう、調理と後片付けの段取りを行う実習内容とする。</p> <p>【目標値】アンケート調査において「食事作りをきっかけとして家事労働を理解し、家事を分担しようと思った」と回答する者の割合が80%以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>○メンズクッキング(三条市食生活改善推進委員協議会主催)</p> <p>11月13日 参加者12人</p> <p>※11月4日は参加者が少なかったため中止</p> <p>○男の料理教室(第三中学校区食推地区活動)</p> <p>6月18日 参加者11人</p> <p>11月26日 参加者7人</p> <p>配膳や片付けまで指導し、家庭での実践を促した。</p>	参加者を増やすための対策を検討する。	A		A



No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H26年度の審議会に おける意見・評価	
43	男性の家事、子育て、介護等の学習機会の提供	男の料理教室	生涯学習課 (大崎公民館)	<p>【実施時期】5月～7月</p> <p>【実施対象】大崎・保内地区の成人男性</p> <p>【内容】男性が家事に参加するきっかけとなるよう、料理の講習会を開催する。</p> <p>会場：大崎公民館 料理実習室・講義室</p> <p>定員：12人</p> <p>講師：三条市食生活改善推進委員大崎中学校区</p> <p>【工夫すること】多くの人に興味を持ってもらえるよう、男性が家庭で作ってみたいと思えるようなメニューを講師と相談して取り入れる。</p> <p>【目標値】アンケートの満足度(5段階評価)で、4、5が70%以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>実施時期：平成26年5月～7月</p> <p>参加者：男性10人</p> <p>計画どおり実施した。</p> <p>男性がより一層料理に興味を持てるようにするため、全5回の講座の最終回には受講生へのアンケートから希望のメニューを取り入れた。</p> <p>アンケート集計枚数 7枚</p> <p>「この教室に参加されていかがでしたか」(5段階評価)</p> <p>5=1人(14.3%)、4=5人(71.4%)、3=1人(14.3%)</p> <p>「教室で習った料理を家庭で作ったことがありますか」</p> <p>あります=2人(28.6%)、ありません=5人(71.4%)</p>	<p>【評価理由】設定した目標値は達成したが、家庭で実際に料理を作ってみた人の割合が低く、男性が家事に参加するきっかけにはつながらなかったため。</p> <p>【課題等】料理の品数が多く、一つ一つの料理を覚えることが難しいとの声が多かった。来年度はこの点を踏まえ、家庭で作ってもらえるよう品数を減らす、もしくはメニューを見直すなどして対応していきたい。</p>	B		B
			生涯学習課 (大島公民館)	<p>【実施時期】6月～12月 全7回</p> <p>【実施対象】成人男性</p> <p>【内容】男性も家事に参加してもらえるよう成人男性を対象とした料理の講習会を実施する。</p> <p>会場：大島公民館 料理実習室・講義室</p> <p>講師：新潟県栄養士会三条支部栄養士</p> <p>定員：10人</p> <p>【工夫すること】多くの人に興味を持って参加してもらえるよう、男性1人でも作れそうだと簡単で美味しいメニューを講師と相談して取り入れる。</p> <p>【目標値】アンケートの満足度(5段階評価)で4、5が70%以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>実施時期：6月17日～12月9日 全7回</p> <p>参加者：8人</p> <p>アンケート回答者7人</p> <p>「満足度」5及び4の回答者7人(100%)</p> <p>「今後の生活に役立つ」5及び4の回答者7人(100%)</p>		A		A





No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H26年度の審議会に おける意見・評価	
43	男性の家事、子育て、介護等の学習機会の提供	男の料理教室	生涯学習課 (栄公民館)	<p>【実施時期】6月～12月 6回</p> <p>【実施対象】栄地区に在住・在勤の男性</p> <p>【内容】男性が料理の基本的な技術を習得し、家庭での料理作りに参加する機会を促進する。</p> <p>・定員10人</p> <p>【工夫すること】調理機器の使い方を学び地元の食材で調理する。</p> <p>作った料理を持ち帰り、家族と一緒に食べる今後の料理作りの参考としてもらう。</p> <p>【目標値】アンケート満足度で「大変よかった」「よかった」の回答が70%以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>参加者：8人</p> <p>計画どおり実施し、男性が家庭で料理をする機会を増やすことを目的に調理の知識を深めてもらった。</p> <p>アンケート集計枚数 8枚</p> <p>「料理作りの楽しさを学びましたか」良く学べた・学べた87.5%</p> <p>「家庭で料理作りをしてみたいと思いますか」とても思う・思う100%</p>	固定メンバーとなっており新規受講生の開拓が課題	A		A
		生活講座 「男の料理教室」	生涯学習課 (下田公民館)	<p>【計画内容詳細決定】</p> <p>【実施時期】10月17日</p> <p>生活講座「男の料理教室 酒の肴にもなる家庭料理」</p> <p>【実施対象】下田地区の成人男性</p> <p>【内容】男性が料理に興味を持てるよう、またその後の生活にいかせるように、成人男性を対象とした料理の講習会を実施する。</p> <p>・会場：下田保健センター</p> <p>・講師：新潟県栄養士会三条支部栄養士</p> <p>・定員10人</p> <p>【工夫すること】男性でも作れそうだと簡単に美味しいメニューを取り入れる。</p> <p>【目標値】アンケートの満足度、達成度(5段階評価)で4、5が70%以上</p>	<p>【実施状況】</p> <p>受講者：12人</p> <p>メニュー：いかの塩辛、さんまのかぼやき丼、小松菜とアサリのからし和え、大根サラダ</p> <p>アンケート回答11人</p> <p>「満足度」5＝11人(100%)</p> <p>「これからの生活に役立つと思いますか」5＝11人(100%)</p>		A		A

重